

令和6年度 DMO成果報告会 若者関係人口創出プログラム 発表資料

主催：葛巻町
運営：特定非営利活動法人SET
発表者：佐々木里樹 / 阿部佑沙
発表日：2025/3/18

本事業の概要

目的

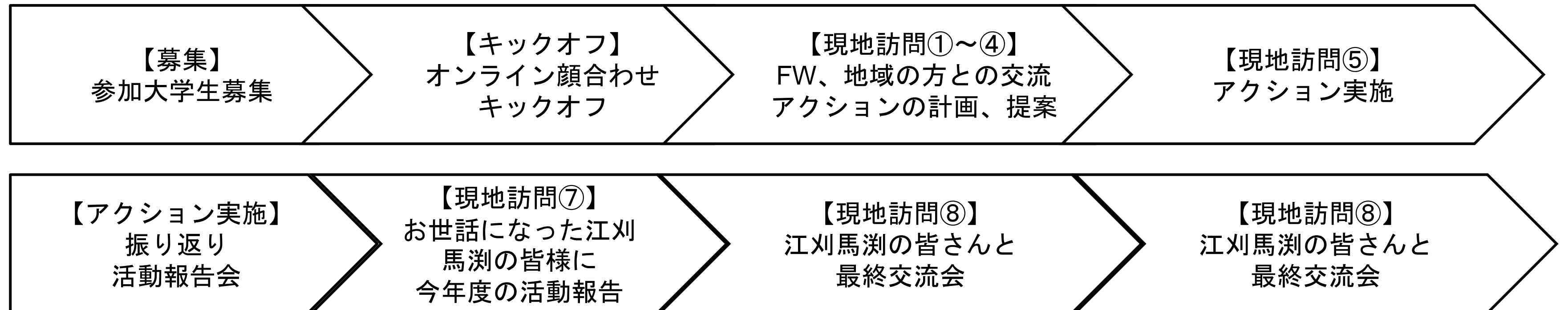
地方創生への関心の高い都市部の学生ら呼び込み、**地域づくりに深く関わる**ことによって町への愛着を育み、地域の活性化及び継続的な若者の関係人口の創出、ひいては将来的な移住定住の促進をねらいとする

内容

①町の将来の定住人口につなげるための若者を対象とした関係人口創出プログラムの実施

②葛巻町のファンコミュニティの運営と規模拡大につながる活動を行う

活動の流れ



【概要】若者関係人口プログラム

<大学生メンバー>

氏名	大学名	学年	出身地	現在の居住地
菅原ゆか	岩手県立大学	3	秋田県羽後町	滝沢市
雛鶴彩希	盛岡大学	3	岩手県岩手町	岩手町
伊東伸太郎	一関工業高等専門学校	3	岩手県陸前高田市	一関市
阿部佑沙	岩手大学	3	秋田県横手市	盛岡市
竹谷瑠奈	青山学院大学	2	東京都町田市	東京都
米山美咲	法政大学	3	埼玉県	埼玉県
六角聖也	秋田大学（葛巻高校出身）	1	岩手県葛巻町	秋田県



<現地訪問スケジュール>

日程	実施内容
7月6,7日	地域歩き(施設めぐり)・地域住民との交流
8月7~11日 24日（現地&オンライン）	地域理解・交流・協働アクション企画、設計 アクション企画報告
9月21,22日	協働アクション企画詳細設計・準備
10月12,13日	協働アクション企画準備・広報活動
11月2~4日	協働アクション実施
11月30日,12月1日	活動報告会
1月25,26日	最終現地訪問



【概要】若者関係人口プログラム

<短期メンバー（14名）>

氏名	大学名	学年	出身地	現在の居住地	備考
三浦弘也	岩手大学	3		盛岡市	
熊谷美波	岩手大学	1	葛巻町	盛岡市	
遠藤圭心	秋田公立美術大学	1	葛巻町	秋田市	
齋藤慈旺	一関工業高等専門学校 専攻科	1		一関市	
日下部吉昭	秋田大学	2		秋田市	
熊野由希奈	盛岡大学	3		盛岡市	
帷子愛羽	盛岡大学	3		盛岡市	
高橋友之介	秋田大学	1		秋田市	
及川七聖	山形大学	3	陸前高田市	山形市	R5年度参加者
近藤優丞	花壇自動車大学校	1	葛巻町	仙台市	
丸山実穂子	盛岡大学	3		盛岡市	
本間響	盛岡大学	4		盛岡市	
高前田瑞葵	盛岡大学	1		盛岡市	
山崎輝	社会人		大船渡市	盛岡市	



(2) 葛巻町のファンコミュニティの運営等

・実施内容

①Instagramの運営

アカウント名：もっとくずまき

投稿内容：葛巻町に関する情報や、現地訪問後の活動報告、葛巻町での暮らしの日常風景等



<Instagram現状>
フォロワー：305
今年度投稿数：26

<LINE現状>
所属人数：60名
※別紙2資料にてメンバーリスト添付

②LINEグループの運営

グループ名：もっとくずまき

対象者：葛巻町に一度でも訪れたことのある人であり、コミュニティへの参加に同意した若者

投稿内容：葛巻町内のお祭りやイベント情報、町民からのお手伝いやアルバイトのお願い

まとめ、総括

うまくいった点

1. インターン生が約半年間の滞在型関係人口として、現地で暮らしながら江刈馬淵地区の一員として活動することができた
→地元の方々と大学生一人ひとりとの関係性が構築されたため、大学生達は「今後も江刈馬淵の一員でありたい」と言っている
2. 江刈馬淵のみなさんが外からの大学生と協働する半年間を経て、受け入れ体制が整っていた。そのため、短期で関わる大学生の地域に溶け込むスピードが早かった
→短期で関わった大学生参加者の7割が継続して葛巻町で活動したい、とポジティブな回答
3. 地元の皆さんのやってみたいことを丁寧にヒアリングし、文化・歴史に寄り添った活動をすることができた
→人口減少及び高齢化により、地元の方々だけでは実施が難しかった地域の行事を復活させることができた

うまくいかなかった/改善点

葛巻町全体で行われているイベントへの接続が難しかった。
(例：花Beer、町民まつり、クラフト市)





若者関係人口創出プログラム

葛巻大学生インターン

2025年3月18日

発表：阿部佑沙（あべひさ）

岩手大学3年/秋田県横手市





メンバー紹介

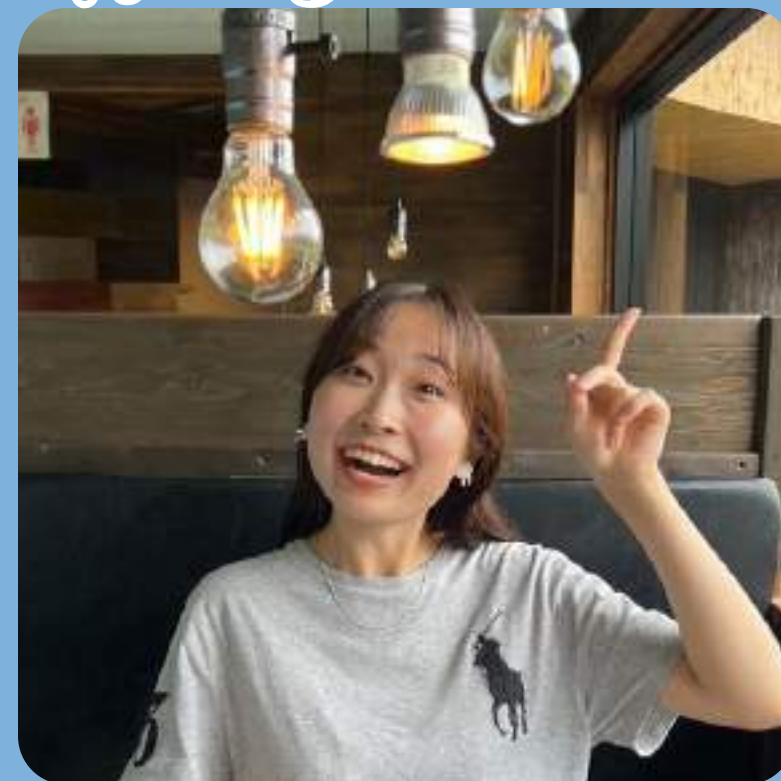
みさき



米山美咲

法政大学3年
埼玉県出身

おつる



雛鶴彩希

盛岡大学3年
岩手町出身

るな



竹谷瑠奈

青山学院大学2年
東京都出身

シント



伊東伸太郎

一関工業高等
専門学校専攻科1年
陸前高田市出身



メンバー紹介

あべひさ



阿部佑沙

岩手大学3年
秋田県出身

ゆか



菅原ゆか

岩手県立大学3年
秋田県出身

ろっかく



六角聖弥

秋田大学1年
葛巻町出身

りっきー



佐々木里樹

マネージャー
秋田県出身

もつとくずまき



江刈馬渕地区現地入り

活動報告(7～10月)



7月の様子

このチームで初めて
葛巻町を訪れました。

江刈馬淵地区の方々とは初対面で緊張感もありましたが、町や地区のこと、皆さんのお仕事のことなどを教えていただき、距離が縮まったと思います！

加茂鹿嶋神社と旧馬淵小学校舎の見学では、町の歴史や昔の姿を学ぶこともできました。



8月の様子

夏休みを活用し、5日間の
長期現地入りを行いました。

役場の方や町を歩いて出会った方にインタ
ビューを実施し、
江刈馬渚の魅力、そして課題も
発見することができました。

新たな出会いがたくさんあり、
皆さんのおかげで11月に向けたアイデアも
少しずつ浮かぶようになってきました！



9月の様子

前回までの現地入りと毎週のミーティングを経て、企画実施に向けた準備が本格的に始まりました。

協力してくださる町の方々も増え、だんだんと企画が楽しみになってきました！

秋祭りも浦子内組さんに参加させていただき、みんなで盛り上がりました♪



10月の様子

イベント前最後の現地入りでした！

各チームで準備を進めながら、
住民の方とも交流しました。
また、秋ならではの栗剥きや牛との出会い、
よつば会の皆様とお話することができました。

懇親会では最後に皆さんと
円陣を組み、11月に向けた
気持ちを高めました！



活動にかかわるすべての人と一緒に、非日常的な体験を通して、
町の魅力を発見し、自分自身についても気づきを得ることで、
葛巻での経験が一生忘れられない状態（思い出）になる

もつとくずまき

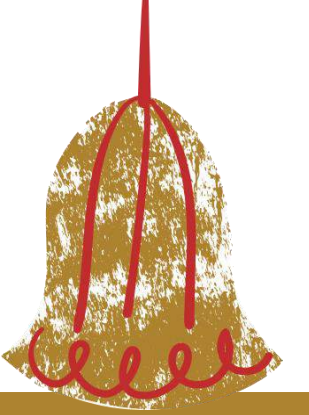


各チーム

アクション報告



「葛巻ツアー」 11月2,3,4日

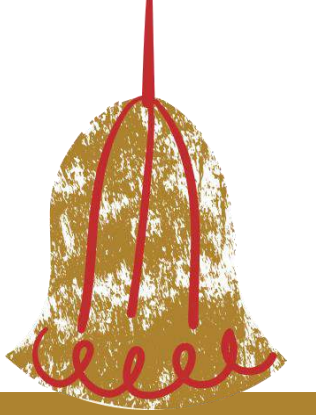


～私たちの考える、この3日間での理想～

活動に関わるすべての人と一緒に、
非日常的な体験を通して町の魅力を発見し、
自分自身についても気づきを得ることで
葛巻での経験が一生忘れられない思い出になる



「葛巻ツアー」 11月2,3,4日



～この3日間について～

私たちの他に、13名の大学生が
参加してくれました！

- 2日 アクション準備
- 3日 午前：おつるなチーム
午後：ゆかひさチーム
- 4日 午前：ろくしんチーム
午後：振り返り

